

留学先国名 : アメリカ

留学先学校名 : グリーン・リバー・コミュニティ大学

留学期間 : 平成 26 年 3 月 21 日 ~ 平成 27 年 9 月 10 日

私は、シアトルのGreen River Collegeという日本でいう短期大学のような学校へ1年半在学していました。はじめの半年間はカレッジの中にある語学学校でエッセイの書き方や、プレゼンテーションの仕方などを学びました。私が語学学校に関して言えることは、日本で出来る限りのことはしっかりしてくる、という事です。私のカレッジの語学学校は、レベル1から5まであり、5を卒業すると自動的に、カレッジの本学生として単位をとることが許されていました。レベルをひとつ上げるのに3ヶ月かかります。もし、レベル1から始めれば本学生になるまでに1年3ヶ月かかってしまいます。時間もお金も余裕がある方は、レベル1から始めたらいいとは思いますが、どちらかに余裕が無い方はしっかり日本で勉強してから来た方が賢明です。レベル1から3は日本で勉強している内容とほぼ同じです。

文法やリスニング、リーディングが主です。わざわざアメリカで勉強する必要の無いことばかりだと思います。ですので、日本で最低でも英検2級くらいか、TOEFL50点くらいは取ってきてから留学した方が、有意義に過ごせると思います。

また、学校選びの際何を基準にして選べばいいのか迷うと思います。私は、留学生が多いところがいいと思い今の学校を選びました。留学生が多いので必然的にアジア人も多いですし、日本人も多かったです。韓国人の友達が沢山出来ましたが、アメリカ人の友達はほとんどできませんでした。それはなぜかという、やはりアジア人というと落ち着くのでそっちの人と仲良くしてしまうからです。韓国人やほかの国から来た留学生と話すことによって今まで知らなかったことを学ぶことは出来ました。しかし、英語力を伸ばしたいのであれば、留学生が少ないところを選ぶべきだったかな、と後悔しています。アメリカ人の英語は本当に早くてはじめは何を言っているのかわかりませんが、その中にずっといることで慣れてくると思います。ただ、もし性格上あまり人と話すのが得意でないのならば、アメリカ人しかいない環境に置かれると逆に人と話さずに宿題だけする毎日にもなりかねませんのでそれは自分の性格を見極めて自分での判断をお願いします。

次は、住むところについての話をしたいと思います。私は初めは寮に住み、次はホストファミリー、最後にアパートで友達とシェアハウスしました。寮はホストファミリーや、アパートに比べ割高でした。でも、寮ならではのイベントごとのおかげで友達を沢山作ることが出来ました。はじめのクォーターは、寮にして正解だったと思います。次に、寮で仲良くなった友達と同じホストファミリーに移動しましたが、あまりいい家族ではありませんでした。最低限の食事や部屋は与えてくれるのですが、一緒にご飯を食べたり、どこかへ出かけたりすることは無かったのでそこで、家族の絆が生まれたりとか、英語力が伸びたということはありませんでした。そのホストファミリーは、3ヶ月ででて、次は学校から少し遠いホストファミリーのところへ住まわせてもらいました。その家族は毎日一緒に夜ご飯を食べたり、たまに出かけに連れていってくれたり、一緒にフットボールの観戦をしたりととても私たちを暖かく迎えてくれました。ホストファミリーは、当たり外れがあるといいますが、もし

自分に合わないホストファミリーだったとすれば、失礼のないように過ごし1ヶ月くらいで違うホストファミリーに移動したらいいと思います。違うホストファミリーに移動するためには、斡旋してホストファミリーを探してくれるカレッジを選ぶべきだと思います。私の学校は留学生の為のオフィスがあり、そこでホストファミリーを探してくれたり、授業のクラスのとり方を相談したりすることが出来ました。最後は、アパートです。アパートが一番安くしかも、大好きな友達と毎日暮らすことが出来て一番楽しかったです。私は韓国人のルームメイト2人とほぼ1年間住んでいましたが、何の文句もありませんでした。ただ、ルームメイトによっては、全然掃除をしなかったりとか、人のものを勝手に食べたりするという問題も出てくるようです。はじめから、安いと言ってアパートに住むのは意外と大変かも知れません。信頼できる友達と一緒に暮らす方が断然ストレスも少ないですし、楽しく暮らせると思います。

最後に勉強についてです。私は田舎の方の学校に在籍していたので、週末以外はダウンタウンの方に出ることが出来なかったで、平日は宿題をしていました。田舎なので、遊ぶところもありませんし、勉強するしか他になかったので勉強するにはもってこいでした。普通に宿題やテストを受けていれば単位を落とすことはありませんが、一つの宿題でも慣れていなければ凄く時間がかかります。初めは20ページ今週中に読んできてと言われ、真面目に読んでいましたが、最後の方になってくると全部読まなくてもピンポイントで大事なところがわかるようになってきます。しっかり勉強して良いUniversityに行きたいと思っているのであれば、田舎の学校をお勧めします。でも、カレッジだけ行ってアメリカ生活を楽しまたい！という人は田舎よりもダウンタウンに近い方をお勧めします。クラスは、もちろん英語で行われますが、ほとんどの先生が何かしらディスカッションをさせますので、英語で話す勇気を日本でつけてきてから来た方が楽しく授業が受けられると思います。私はそんな勇気がなかったので、いつも聞く側でいまとなってはとても後悔しています。

これから留学する皆さん、楽しい有意義な留學生活が送れるよう心からお祈り致します。Have a great one :)